

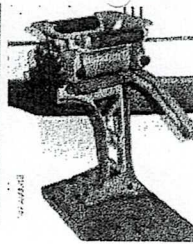
平成 諏訪 版

第26号

発行：諏訪形自治会
会長：松田 巖

「諏訪形誌」

刊行委員会からの
お知らせとご協力をお願い



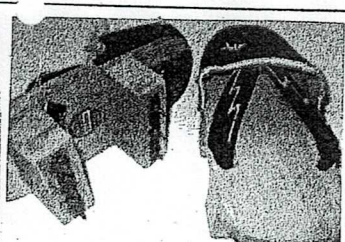
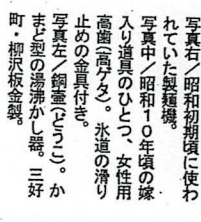
「諏訪形誌」の発行については、第25号の「かわら版」でお知らせいたしました。去る6月21日刊行委員会設立以来、戦後70年間に於ける自治会・公民館をはじめ諸団体などの動き、また私達がどんな生活をしてきたか全般にわたっての歩みを4つの部会を設け、それぞれの担当者によって調査や資料の収集を行っております。

現在の調査状況は、主に市役所、学校、一般の事業所などの対外的な部会を重点にしています。4部会ともすでに2回から3回部会を開催し、収集した資料等を検討しています。各部会とも、昭和20年から40年にかけての諏訪形に関する資料的なものがほとんど残されていない状況です。世相がめまぐるしく変化をしていく今日、古いものはほとんど失われていくことはやむを得ないかもしれませんが、資料が残されていない部分については、すでに発行されています市誌や他の自治会誌などの共通部分を参考にするしかしようがありません。

さて、これからは私たちが住んでいる諏訪形の皆さんの「衣食住」に関する歩みについて調査をしてまいりたいと思っております。このようなわけで、調査員が皆様のお宅を訪問し、いろいろお尋ねをすることがあるうかと思っておりますので、何卒格別のご理解とご協力をお願いするものであります。

諏訪形誌刊行委員会

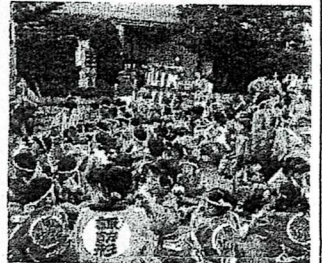
委員長 北澤 伴康



7月

7月最終土曜日の25日、諏訪形自治会連合会、昨年を上回る幼児・小学生105名を含め、総勢209名もの大所帯で上田わっしょいに参加しました。

踊りの練習は、公民館において踊りの会の先生に3回指導いただきました。当日は快晴で、とても暑い日でしたが、出発式では元氣よく勝ちどき「エイエイオー」をあげて公民館を出発、大門町のさきや前へと移動しました。



スタート地点近くの「ささや」さんの駐車場で水分補給や軽い腹ごしらえを...

★上田わっしょい★ 44回★に参加



写真上／踊りも終盤の上田駅ロータリーを一周。全員元氣よく踊り通しました。写真右／寺沢副自治会長を先頭に大門町から海野町へと進む諏訪形自治会連。



く踊りました。途中3回の休憩で水分補給しながら踊り進み、東横イン前に着いた所で諏訪形自治会連は終了となりました。事故や怪我も無く、みんなで無事に公民館に帰ってこれた時は嬉しく思いました。実行委員の方々と保護者の方々と大勢の皆様方のご理解・ご協力、本当にありがとうございます。（社会部長 宮坂弘子）

伊那市西春近

諏訪形区との

7月 友好自治会 交流会 開催

36回目を迎えた伊那市西春近諏訪形区との友好自治会交流会が7月12日（日）、酒井区長様はじめ20名様をお迎えして、盛大に開催されました。

公民館において、自己紹介、挨拶などに続き、贈呈式が行われて、伊那市長様からの贈呈品として「南アルプスジオパークの写真パネル」を頂戴しました。引き続きお互いの事業計画の発表、交流の経緯などの情報交換



写真上／伊那市諏訪形区の皆さんと和やかな交流の輪がひろがりました。写真左／伊那市長からの贈り物「南アルプスジオパーク」の写真パネルを受け取る松田自治会長。

真田の郷についての説明などが行われました。その後、伊那市の皆様には大河ドラマ「真田丸」の署名集めなどに大変ご協力をいただいたことあり、真田氏ゆかりの長谷寺、山家神社、信濃寺など真田の郷史跡巡りに案内しました。引き続き、懇親会は、ふれあいさな館において行い、伊那市側より迫力ある木遣りが披露されるなど楽しく、和やかに懇親を深めました。お帰りは上田城跡へご案内、上田城の櫓や壕の特徴などをご覧いただきました。（総務部長 小山賢二）



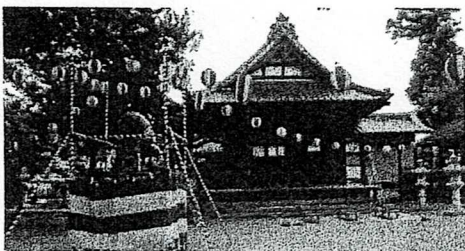
社会福祉協議会 会長 柳 公一

9月中旬頃、諏訪神社東の通学路をピーパーで草刈りをしていたとき、小学校6年生と思われる二人連れの女の子が、「苦勞様です」と声をかけて通り過ぎました。「はい、ありがとうございます」と言葉を返して後ろ姿を見送ったものの、その子たちが誰だったかわからずずっと気になっていました。9月の終わり、同じところで草刈りをしていると、その二人連れとまた会いました。名前を聞くと、TさんとAさんで、実は4年生であることを語ってくれてびっくり、ついにお父さんが自治会の役員もしているというようなことまで付け足してくれました。「いい挨拶ができたんだね。だからずっと6年生だと思っていたよ」と言つと「はい、ありがとうございます」とさややかに応えた4年生でした。こんな会話をした後は一日中さややかに、そして豊かな気分になったことは言うまでもありません。福祉の語源は、「しあわせ・豊かさ」だそうです。この諏訪形に福祉の井がたくさん伸びていることも実感しましたし、家や学校で、日常の在りようを教えていただいていることにも心強く思いました。

諏訪形こどもみこし祭り

8月 および 夏祭り開催

写真右上／盆踊りの櫓は9日に組み立てられ、踊りの輪を待つばかり...。
写真右下／諏訪神社境内には祭りの準備役の屋台が好評でした。



9日の日曜日に組み立てられており、当日は神社の拝殿も使用して様々な機材、食材、飲料が運びこまれました。屋台では、焼き鳥、焼きそば、フランクフルト、かき氷、梅生・梅ハイ、飲み物、当てるくじ、縁日すくいと盛りだくさんに準備が整い開催を待つばかりとなり、実行委員の皆さんが各持ち場に付き午後6時よりいよいよ夏祭りの開始となりました。

写真右／こどもみこし出発式



今年度も「こどもみこし祭り」と「夏祭り」が、8月14日(金)に同日開催されました。心配された雨もどうにか持ち直して、予定通り朝9時より公民館大広間で前日までに組み立てられ飾り付けられた神輿のお魂入れが行われた後、公民館前で出発式が行われ子どもたちによる勝ちどきにより、9時30分の出発となりました。

5・6年生の高学年みこし、1・2年生の低学年みこしA、園児の花灯籠、3・4年生の低学年みこしBの順に整列し、ワッショイの掛け声も元気よく動き出しました。順路は例年通り、荒神宮、前関商店前、諏訪神社を巡り11時55分、公民館に無事到着しました。怪我もなく終始元気な子どもたちの声が響き渡り、楽しいみこし祭りとなりました。みこしの後片付けと昼食を済ませ、次は午後1時に諏訪神社へ移動し午後の部「夏祭り」の準備です。踊り用の櫓・屋台用のテントは

た。朝方の雨のせいもあり大変過ごしやす一夜となり、人出も多く、屋台の前では長い行列がでる大盛況でした。ただ屋台に比べ櫓の周りがいささか寂しく、もっと踊りの輪に加わってみたいと思いました。盆踊りは単純な動作の繰り返しなので後ろについて見よう見まねで3回もすれば半分に踊れるようになると思っています。なにはともあれ午前の「みこし祭り」も含め、みなさんの連携の良いご協力のもと楽しい一日となったこと感謝です。

真田自治会との 友好自治会交流会

9月

9月19日(土)、真田自治会との友好自治会交流会が真田町の山家神社において行われました。この交流会は「真田氏が戦功により諏訪形の地を武田信玄から与えられた」とのご縁で平成22年より始まりました。今年度は真田自治会からお招きを受け、自治会、公民館の役員10名が真田自治会の秋の祭りに参加しました。

まず、押森宮司より山家神社の由来や、その奥宮は四阿山頂にあること、真田氏が氏神として崇敬していたことなどの説明がありました。その後、神社本殿において、お祓い玉ぐし奉奠を行いました。また、面神樂の奉納をさせていただきました。厳かなお獅子の舞やコミカルな面神樂、笛太鼓などその練習がりがわかる見事なものであり、地域の皆様がこうした行事の伝承に一体となつて取り組んでいる様子がうかがえました。(総務部長 小山賢二)



写真上／押森宮司より山家神社、真田神社等の由来を丁寧に説明して頂きました。写真下／厳かな獅子舞も、コミカルな面神舞も。

予 告

平成27年度 第4回城下地区防災訓練
11月15日(日)に予定
金窓寺川および御所沢流域の河川不況や危険樹木の除去等を城下地区防災協議会が中心に実施予定です。
城下地区自治会連合会を中心に実施予定です。

(安全部長 西山 隆)

金窓寺川の 草刈り

9月 実施しました



9月13日(日)、災害予防対策として例年恒例行事の金窓寺川の草刈りが自治会役員と情報・広報部員(総勢10名)の皆さん方のご協力によって無事終了することができました。近年の世界的異常気象の影響なのか専門家でさえ予見できない災害があらわに発生しているのが現状です。自治会としても地域の災害予防対策として金窓寺川の安全管理に力を注いでいるところであり、これも皆さん方のご理解と協力が必要とされるところであります。これからも安全対策事業に、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

10月

公民館秋の 大掃除 実施

皆様、苦労様でした。例年、年2回行われている公民館の大掃除は、10月11日(日)に、第4ブロック40名の方々の協力により実施されました。外回り分組の方、玄関、廊下、大広間、和室、調理室、トイレを各々分担して、きれいにしたいことが出来ました。ご多忙の中、大勢の力で作業をして頂き本当に感謝しております。ご協力ありがとうございました。(管理部長 千野謙二)

第6回 真田幸村公出陣ねぶた
諏訪形有志隊参列
9月5日(土)、リヤカーに乗せた諏訪形ミ二ねぶたは、大型ねぶた、中型ねぶたなどにまぎれて、堂々と曳航されました。表面は市川健司さんが描いた般若面、裏面(見送り絵)は四丁の女生徒二人が描いた若姫様。若男男女50人ほどで、上田駅前から中央商店街通りを往復しました。(株)ワールド重機開発様マリモ電子工業(株)様、ご協賛有り難うございました。(有志一同)

諏訪形育成会 少年野球部だより



諏訪形育成会少年野球部は、今年も城下地区合併チームとして活躍しています。各種学童野球大会に積極的に参加し、今年も輝かしい成績をあげることができました。
★第1回真田少年野球大会……ブロック優勝
★川西地区学童野球大会……優勝
★城南ライオンズクラブ大会……優勝
★城下育成連合会野球大会……準優勝(城下少年野球チーム)第3位(城下チャレンジチーム)
★城南地区学童野球大会……準優勝
※今シーズンも城下少年野球チーム・城下チャレンジチームでの挑戦となり、チャレンジチーム(4年生以下)も6年生のいるフルチームに勝利をあげることができました。たくさんのご声援ありがとうございました。現在部員数33名です。小学生のみなさん、ぜひいっしょに野球をやりたい。諏訪形グラウンドで練習をしています。見に来てね!
諏訪形育成会少年野球部城下少年野球保護者代表 竹倉 彰